

TOP PAGE > 知のトライアングル > トライ・オリエンテーション

■ トライ・オリエンテーション H19.04.11

平成19年度のトライ・オリエンテーションが講堂で行われました。

最初に、トライ（総合的な学習の時間）について、教務の先生より説明がありました。その後、各講座担当者の先生より、講座内容について説明がありました。

□ 探る知（調査研究型）

■ 中央高校・ご近所・まちかど考現学



中央高校の近隣、主に北方にある筒井町・車道を中心とした地域を調べ、楽しみながら名古屋を知る。
戦災にあった名古屋の街ですが、幸い私たちの中央高校は江戸時代徳川家の城下町だったところにあります。文献を各自で調べてみたり、実際に足で見学調査して、史跡・祭・町並み・商店街など、江戸から現代までの地域を皆で発見していきます。

■ 心と体 体と心



心と体は密接につながっている。心の持ちようで体に変化が現れ、体の変化すると、心も変化する。この心と体の関係を理解し、より良い心の状態と体の状態を探り、追求する。

イチロー・松井選手はなぜ、大リーグで活躍できたのか？ なぜコンスタントにヒット、ホームランを打ち続けることができるのか？ その秘密から学んだり、先人たちの生き方を参考に、自分の過去・現在を見つめ、未来を考えます。また社会の状況や働くこととはどのようなことであるのか。そこら自分の心と体の関係を見つめ、より良い心と体の状態を追求する講座です。

■ 将棋入門



日本古来の将棋とそれに類した対人ゲームに親しみ、考える力を養う。将棋のルールを理解し、マナーよくゲームが楽しめるようにする。日本古来の伝統文化である将棋を初歩から学ぶとともに将棋に類した他の対人ゲームとの比較を考える。将棋を指すことだけが目的ではなく将棋をまったく知らない人が将棋に触れる、将棋に親しむことを第一の目標とした内容。

■ Be with! ～僕らの音楽～



アーティスト（楽曲・歌詞・音楽性等）についての研究・発表。主体的に調べ研究する力を身につける。

アーティストの選定から自分で行ってもらいます。書物やインターネットを用い、各学期の発表に備え、アーティストの研究を行います。研究の内容はサウンド・歌詞・戦略等です。

■ 銀河鉄道—宮沢賢治世界への旅立ち



宮沢賢治の作品を通じて、彼の思想・生き方を知り、生きることの意味を考える。

宮沢賢治は詩人・児童文学者として知られるが、それだけでなく、科学者（農学者）であり、教育者であり、「人々のほんとうの幸い」を求めて生きた実践者でもあった。その賢治の世界を作品を読むことから始めて、その朗読や賢治作曲の曲を聴いたり、絵本・映像化された作品を見たりしながら理解していく。又個人が把握した賢治像を互いに発表し合い相互啓発しながら、より深めていく。その中で各人が独自にテーマを決めて、レポートとしてまとめて発表する。

■ 紙で幾何



折り紙を利用して、幾何学を学び、空間的造形感覚を養う。

紙を折り、多角形・多面体を作成したり、三角形の五心の作成・応用を学んだりする。また、折り紙による作品作りも行う。

■ ボディ・コンディショニング



ストレッチ、ウォーキング、ヨガ、エアロビクスなどの実践を通して、からだところどころをベストコンディションに高めていく自己調整力を養う。

適度からだを動かすことは、体力を高めるだけでなく、こころのリフレッシュにもつながります。日頃のストレスから解放され、自己のからだところどころに目を向けていきましょう。前半は、ストレッチ、ウォーキング、ヨガなどでからだを動かすとともに、こころを少しずつほぐしていきます。後半は、少人数のグループで、エアロビクスの簡単なプログラムを作成し、発表してもらいます。

□ 造る知（創作発信型）

■ 科学工作



物理学的科学的な考えに基づく玩具を制作する。個人または少人数のグループで構想、設計、部品や材料の調達、組立、制作などを計画的に行う。

前期は指定課題。後期は自由課題とします。前期はペーパークラフトや風変わり万華鏡など数種類の中から選択して3種類ほどの制作物の完成をめざします。後期は書籍やインターネットを通して各自の作りたい物を選び、設計図や部品リストなども作ってもらいます。最後には各自の制作物の発表会および品評会をおこないます。なお、部品代などで若干の費用を集めることになります。

■ The ディベート～哲学的に考えよう～



1) 現代の社会の中で起きた様々な出来事を、過去に活躍した多くの哲学者の知恵を用いて分析する力を身につける。

2) 定められたルールに従って議論・討論を行うディベートを通して、論理的に物事をとらえる力を身につける。

・生命倫理とは？政治家としての道徳とは？人間の良心とは？これからの課題は今から約3000年も昔から考えられてきているものです。原点に立ち帰り、「人間とは？」という問いに立ち向かいましょう。

・ひとつのテーマについて「賛成」「反対」の立場で議論を戦わせるディベート。人を説得させる「言論技術」を扱います。

■ 飛行機を飛ばそう



いろいろなタイプの模型飛行機を実際につくってみて、飛ぶしくみを考えたり、作る楽しさにふれる。

滞空時間や、飛ぶ姿の美しさを競う模型飛行機のコンクールを行います。滞空時間は1分以上が目標です。ただし、グライダーのように動力を使わない飛行機、あるいは動力を使ってもゴム動力のみの飛行機です。ゆったりと、優雅に飛ぶ姿が楽しめたらいいなと思います。

講座では、ペーパークラフトによる紙飛行機、スチレンペーパーという特殊な素材や、バルサ材を使用して作る室内模型飛行機などいろんな模型飛行機をつくります。機体重量は2g以下…。1円玉2枚分の重さです。

細かくて、神経を使う地道な作業です。必ずうまく飛ぶとは限りません。苦勞して作ったのに飛ばなくてガックリということもあります。でも、うまく飛んだときにはとってもいい気分…。

めざせ、滞空時間1分間！

■ クリエイティブ・スポーツ



様々なスポーツのルールをもとにしながら新しいスポーツを創り、運営できる力を身につける。

アルティメット・ユニホックなどのスポーツを実践したり、これまでの受講生が創ったスポーツに取り組む中で自分の創りたいスポーツのヒントを探し、後半は全く経験したことのないスポーツを企画し、グループで一つのスポーツを作り上げていきます。

■ 廃品クリエイターをめざそう



私たちが生活している中で出している不用品（特に布製品）をまだ使用できる部分とできない部分とに分別し、使用できない部分を使って、新しい自分らしいものを創造する。

自分の家にある不用品を探してみてください。タンスの中にずーっと着ないで眠っている服などはないでしょうか？まずはこれを持ち寄って使える部分と使えない部分とに分ける作業から行います。そしてその布などを切ったりはったりすることで小さな作品を完成してみたいと思います。最後にはミシンなどを使って大きな作品を創造できたらと考えてい

ます。1年を通じて物を大切に作る気持ちと自分らしい物を創造する力を育てましょう。

■手編み入門



手編みの方法を学びます。物を作る楽しさを味わうとともに作った物を使う楽しさを味わいます。

編み棒を使って手編みを覚えます。道具の使い方、基礎の編み方を学び、簡単な帽子、手袋の編み方を練習したのち、各自の選んだ素材とデザインでオリジナルの帽子・手袋を製作し、発表します。また中央祭でも作品を展示、発表します。製作した帽子、手袋はぜひ使ってください。

■海水魚＝バクテリアを飼う



生物がバランスをとり、環境に対応していくのか知る。海の生物を知り、自分の海を造る。

「海水魚を飼う＝バクテリアを飼う」と言われている。海水からバクテリアを育て、実際に魚を飼える環境をつくり、科学的に理解する。さらに、魚・サンゴなどを調べたり、小型水槽で自分の海を作ったり、生態系のすばらしさを理解する。また、命に対するいたわりを知る。

■匠のたまご



紙を主な素材に置き、「切る」「折る」「貼る」「描（書）く」など基本的な技術やさまざまな手法についての知識を広げます。作品づくりを通して、ひとつひとつの「技」について深く考えながら自分自身の腕と感性を磨くことを目指します。

前期は「切る」「折る」を主題にして「スーパー折り紙」の型紙から作品を作ります。後期は「描く・書く」「貼る」を主題にして、「面白スタンプ」「クイルイング」「カリグラフィー」の手法を使った作品を作ります。

□結ぶ知（教科横断型）

■自分で作る旅



自分で情報を集め、個々のニーズや好みにあった海外旅行のプランを作る手法を学ぶ。また、旅程を考える課程で、各国の文化や特徴を合わせて学び、異文化理解を図る。

今や海外旅行は以前と比べてたいへん身近なものとなり、旅行会社のパンフレットもバラエティに富んだ内容のものも増えています。そこから選ぶのもよいですが、一から自分で行き先・内容全てオリジナルなプランを作ってみませんか。人の興味はそれぞれです。個性豊かな内容の濃い旅程を考えられれば、きっと満足できる旅ができるはず。併せて、パスポートの取り方、飛行機やホテルの予約の仕方から、現地滞在の楽しみ方、旅先でのトラブルまで、初めての海外旅行でも安心して楽しめるよう、一緒に様々な知識を身につけていきましょう。

■ 森に行こう



日本の森林は今、とっても大変。日本だけでなく、世界中からも森が消えようとしている。でも森は増えつづける二酸化炭素を吸収し、酸素を生み出し、はるか縄文の時代から人間とともにあった。森から学び、自然とともにある豊かな生活を体験する。

森に入って自然をみよう！気に入った木を見つけてください ドングリを植えてみましょう 1本の木にあなたは何かを感じるでしょう？春から夏へ、夏から秋へずーっと見守っていくとどう変わるでしょう。感じたことを詩にしてみましょう。絵の得意な人は絵に描いてください。曲ができたらずばらしいでしょうね。

自然な感じ方に優劣はありません。年齢の違いも関係ありません。みんなシロウト、一緒にスタート

森の中に入り、木々に接して、おいしい空気をいっぱい吸い込んだ気分で、考えましょう。

■ 和の心～暮らしの中の伝統文化



日々の暮らしの中に生きている和の文化とその美学を学び、実践しながら、日常生活を楽しむ知恵と精神的な豊かさを身につける。

日本の風土の中で培われた和の文化には、日々の暮らしを楽しむ知恵と工夫がいっぱい。具体的には生け花・浴衣・染色・茶道・折り紙などに挑戦しながら、その基礎知識や魅力を学びます。自分流の時間や空間の楽しみ方を見つけてみませんか？

■ ソウゾウする



さまざまな事柄について自由に想像することで、いろいろな視点から物事を考えていく。また、お互いに自分の考えたことを発表し、人によって異なる考え方・感じ方を受け入れ、「ソウゾウする力」を身につける。

色や言葉から受けるイメージを考えたり、絵文字や言葉を新しくつくり、物語の内容をいろんな立場でとらえたり、身近にある題材（色・文字・形・言葉）を取り上げながら、自分の思ったことや考えたことを周りの人たちに伝えてもらいます。その方法として、主に言葉や短い文章などで表現してもらいます。最終的には物語を創作し、発表します。

■ 映像作家への道



私たちの周りには、「TV」・「インターネット」・「映画」など映像メディアがあふれています。これらを受け手としてではなく、実際に制作し、作り手・送り手の立場になることで、どのように制作されているのか、どのような工夫がなされているのか、どのような影響を与えるのかについて考察します。

1年を通して、昼定をPRする30秒のCM映像を制作します。前半は、カメラ操作、撮影、編集の基礎を学んだり、TVCMなどの既存の映像メディアを分析・研究しながら技術・知識を身に付けます。

後半は制作作品のコンセプト、テーマなどを決め、絵コンテを作成し、

素材映像の撮影、編集を経て作品を完成させ、作品鑑賞、相互評価を行ないます（ただし、オリジナル作品しか認めません）。

何気ない映像に、テロップやBGM、ナレーションが重なった時の感動を、一緒に味わいませんか？

■健康に生きる方法はコレ！



様々な環境の中で、いかに健康に生きていくかを、食事・運動・休養などの面から考えてみる。

- ・健康ってどんな状態？体と心の健康って？
- ・今の食事は健康にいいの？栄養面で実際にどんなものをとっているか？

ビタミン、鉄分など3食の食事をチェックしてみよう。

- ・ダイエットっていいこと？
- ・有酸素運動って何？実際に体を動かしてみよう。
- ・誰でもできる生涯スポーツ（ペタンク・ユニホック）などを行います。

■日本のカミワザ・ORIGAMIをしよう



おりがみで様々なものを折ったり、表現したりする。題材を研究することにより、文化的なものにも触れる。

前半は簡単な折り方から徐々に複雑にしていき、数多くの作品を作れるようにします。後半は自分で新作を考えたり、難しい作品に挑戦したり、絵本の挿絵を作るなど、各自で目標を決め、作品を完成します。

■考える人



ゲーム、作業、発表などを通じて、「意識すること」や「様々な発想・考え方」を知る。広い視野に立ち、自分自身で考える力を身につける。私たちは多くのものを意識せずに見ている。じっくり観察してみると今まで気づかなかったものが見えてくることもある。また、自分ひとりで考えていても解決できなかったことが、いろいろな人の意見や発想を知ることによって解決できることもある。ゲームや作業、実験、プレゼンテーションなどを通じて、「意識すること」「視野を広くすること」「頭を柔らかくすること」などを考えていく。また、生じた疑問や問題を自分自身で考える力を培う。

名古屋市立中央高等学校 単位制による定時制課程（昼間）

460-0007 名古屋市中区新栄三丁目15番45号

Phone : (052)241-6538 Fax : (052)261-9452

URL:<http://www.chuo-h.nagoya-c.ed.jp/daytime/>

E-mail : chuo-h-d@nagoya-c.ed.jp